

**研修内容：**日本で開発された TPM（Total Productive Maintenance (Management)) 活動について、産油国の製油所運営において、その関心が高まっている。そこで、要望に応えるべく本年度新設したプログラムである。目的は、製油所の機器の性能のみならず、製油所の運転、保全、技術部門の機械技術者、プロセス技術者の意識変革を促すものである。最初の要点は、日本の会社で創設された TPM による安全管理、安全管理について、第 2 の要点は日本で行われている改善、TPM 活動の実例をもとに改善と TPM について理解をする。

- 実地研修先：**
- ① 山九(株) メンテナンスセンター；コントラクターの役割と実行体制及び技術
  - ② (株)日本製鋼所 室蘭製作所；圧力容器の製作と最新技術
  - ③ 北海道石油共同備蓄(株) 北海道事業所；タンク開放検査、TPM 活動
  - ④ 出光興産(株) 千葉製油所；製油所管理のための TPM 活動改善活動事例
  - ⑤ 日揮(株) 横浜本社；最新の保全技術と効率的な安全管理

**参加国：**エクアドル、インドネシア、カザフスタン、クウェート、リビア、ミャンマー、ナイジェリア、パキスタン、サウジアラビア、スーダン、ウズベキスタン、タイ、ベトナム

13ヶ国 合計 18名

